

特定非営利活動法人 障害者と共に生きる会 あしたば

あしたば

発行
春日部市米島915-26
048(745)3125
NPO法人あしたば

春日部市障がい者福祉課との話し合い 市のデイケア施設のことや 災害時の避難についてなど、 様々な内容で話し合い

10月26日(水)、庄和社会福祉センターで、市の障がい者福祉課との話し合いを行いました。抜粋ではありますが、その内容を報告します。

1、災害時要援護者支援制度とは？
この制度の目的と役割は、
・災害時に自力、又は家族の力だけでは避難が難しい65歳以上の高齢者や障害児の方が対象。個人情報登録して頂き、災害時に民生委員を中心に登録された方の安否確認や避難誘導をするもの。

2、以前の話し合い以降、災害時における障害児者の避難先及び支援に対する具体策は形になったものはあるのでしょうか？
・以前は「避難所内での住み分け」



という案でしたが、東日本大震災が起きてから検討を進め、地域防災計画の改定を進めるにあたって今後見直し検討していく。

3、ひまわり園・あおぞらの災害

時のマニュアルと備えは？
マニュアルに基づいて、マニュアルの提示や、緊急時の対応などを、利用者や利用者家族への確認はできているのでしょうか？
・各施設の入り口付近にマニュアルを置いてあり、いつでも見られるようになっていて。利用者家族との確認は、送迎時や保護者会等で行っていききたい。

4、ひまわり園・あおぞらはいつ指定管理者に移行しますか？また、すでに移行済みのゆりのき・ふじ支援センターでは何か問題点が出されていますか？

・移行の時期は「順次」と考えているが、時期は未定。
・移行された施設については、特に問題はありませぬ。

5、あおぞらには静養室がありますか？あれば発作やパニック時に使用してほしいですし、人が足りない場合ボランティアに協力してもらえないかなどできないものですか？何かあるとすぐに親に電話をしてくるのは保護者にとって精神的苦痛になっています。
・静養室はありますので使用できます。保護者への連絡も職員同士

や保護者と連携をとって判断できるようにしたい。

6、ひまわり園の静養室は園の文書や手作り品の材料、販売活動のために保護者が協力している手作り品の材料などが保管されていて、横になれるスペースがありません。本来の「静養室」としての場所を確保してください。また、それに伴い、文書等を保管する場所が必要となるので、その確保もお願いします。
・整理し使用できるようにしました。

7、福祉施設の職員には研修が必要なのではないでしょうか？利用者への



対応は様々な事が求められるが、対応しきれないように感じます。研修に行けないのなら、専門家を招いて現場でアドバイスを受けるというのはどうでしょうか？
・今年度は夏季休所の時に職員研修(危機管理について)をしました。今後もしていきたい。

話し合いを終えて
以上のほか、施設を運営してい

クリスマス会

12月10日(土)

10:00~11:40

庄和南公民館 多目的室

歌やゲームで、
みんなと一緒に楽しいひと時を。



詳細は同封のチラシをご参照ください。

く上で注意して頂きたい事や普段から感じている疑問など、率直な意見交換が行われました。今回は



会員以外の方も参加されて、一人では言えなかった悩みを、あしたばを通して福祉課に相談したり訴えたりできたのを聞き、少しは役に立っていると感じるられました。「直接聞いてもらえて良かった」という声も聞かれました。

災害時の障害児者への対応については、ここ何年か続けて質問・問題提起している事で、今年3月の震災も一つのきっかけとなり、地域防災計画が見直されているようなので、今後もその動向を見守っていききたいと思います。

また、小さなことでも話し合うことでお互いに歩み寄りたり、解決まではいかないまでもヒントや自分たちでやるべきことが見つかったりもします。疑問や不満を持ったままでいるのではなにも前進しないと改めて実感できる話し合いです。

今までもこれからも「障害児者とその家族が安心して生き生きとこの街で暮らしていけるように」をモットーに、市の福祉課との話し合いを続けて行きます。



11月5日(土)、春日部市ウィングハットで「市民福祉まつり・第26回ふれあい広場」が開催されました。あしたばは、雑貨、食器、手作り品、おせんべいなどの販売を行いました。

にぎやかに ふれあい広場 開催～！

第26回 春日部市福祉まつり



朝6時半に事務所を出発。眠い目をこすりつつも朝ご飯をしっかりと食べ、売り場設営の開始。

昨年より狭い販売ブースなので、品物が並びきりません。「後は売れたら出そうかね」という状態です。

開会の記念式典が終わったら販売開始ですが、その30分以上前からお客さんがいっぱいです。

お目当ての品物を抱えながら、まだ品定めに余念がありません。10時の販売開始となつ

たとたん、たくさんのお客さんの計算で大忙しになりました。日用雑貨が飛ぶように売れて一段落したら、おせんべいや手作り品も売れ始めました。

市内の作業所や団体がたくさん出店しているので、商品の視察も兼ねてお買い物に行くと、特別支援学校のころの知り合いや、子供たちが通っている作業所などのお店から声がかかり、キャッチセールスのようでした。

福祉まつりは、販売などを通じて市民の方に障害のある人がこんなに市内で元気に生きているって知っていただく良いチャンスだと思います。疲れたけれど楽しい一日でした。



8月2日 バス旅行

楽しくてたくさん笑えました



8月2日(火)、宇都宮市の「みずほの自然の森公園」にバス旅行に行ってきました。今年は節電の影響が公園にまで出ていて、いつもは水が流れている「じゃぶじゃぶ池」のようなところも水が止まっていて、水の量も少なくなっ



ていました。大人は少し残念に思っていました。子供たちは気にならない様子で、それぞれ散歩や水遊びを楽しんでいました。お母さんたちは子供を気にしつつも、楽しくおしゃべり。この「おしゃべり」がお母さんたちにはストレス発散にもなり、貴重なひとときです。こういう楽しい時間は瞬間に過ぎてしまいますが、帰りのバスでは眠ってしまう人が多かったですから、きつとたくさん楽しんで来られたのだと思います。昨年の帰り道に見つけて楽しみにして



水が少なくてちょっと物足りないね

いた「道の駅 しもつけ」には寄れなかったけれど、来年は検討してみたいと思っています。

ボランティアさんの感想

私は、今回、夏休みバス旅行に参加させてもらいました。知らない人が多く、いろいろな学校からボランティアの人が参加していました。バス旅行でのボランティアは初めてで、テントを張ったり、わからないこともあったのですが、丁寧に教えてくれました。

また、水遊びをしたり、自然もどかで林の中を散歩したり休んだりなど、みんなのんびりと自由に遊び、生き生きとした笑顔でも楽しんでいました。私は話すのが苦手なのですが、一緒にお弁当を食べたり、ボランティアさんの話を聞いて、気が付いたところ

や学ぶことがたくさんあり、もっと自分を変えていこうと思えました。笑顔は、字で書くとは簡単ですが、誰もが持っている大切な人間性で、周りを明るく楽しくしてくれりと改めて感じさせてもらいました。このボランティアに参加させてもらい、本当にありがとうございました。

保護者の感想

ボランティアさんが本当によく

(宮城 公一)



お母さんたちのストレス解消はおしゃべり

遊んでくれて感謝です。任せきりにできなくて、親が手を出してしまっかえって迷惑かけたかもしれない。

安心してボランティアさんをお願いできました。お陰で親まで楽しくて、たくさん笑えました。

ボランティアさんが積極的に荷物を運んでくれたのがうれしかったです。それと、元気があるボランティアさんが増えたと思います。うちの子に付けてくれたボランティアさんは親切で、ジュースまで買ってくれていたのには驚きました。

今年のバス旅行は暑さが緩んで、とても過ごしやすかったです。うちはボランティアさんがいつもの方だったので、安心して遊んでいました。



◆ 当面の日程 ◆

< 市役所販売 >

12月2日 1月6日

< 総合支所販売 >

11月17日 12月15日

< あぐりパークフリーマーケット >

12月18日

(天候により変更があります)

< クリスマス会 >

12月10日

詳細は、同封の案内チラシ
をご覧ください。



ねえねえ、どうだった?
行事あれこれ
参加者の声をひろって

の生徒さんたちも参加して下さり、参加者は35名ほどになりました。お父さん、お母さんたちは

お肉を焼いたり焼きそばを作りながらコンロを囲んで、日ごろのストレス発散です。子供たちは、おいしい焼きそばやお肉に舌鼓を打ち、おなかいっぱいになったところで、ボランテアさんと遊具で遊んだり、花々や落ち葉などに秋を感じる公園の散策などをして思い思いに楽しく過ごしました。ボランテアの皆さん、子供たちといっぱい遊んでくださってありがとうございました。

バーベキューパーティー
10月29日
(土) 庄和総合公園でバーベキューを行いました。春日部特別支援学校庄和地区

お肉を焼いたり焼きそばを作りながらコンロを囲んで、日ごろのストレス発散です。子供たちは、おいしい



ご協力

ありがとうございました~!

< 市役所販売 >

8月	1,880円
9月	2,990円
10月	1,600円
11月	3,000円

< 総合支所販売 >

7月	1,710円
8月	4,670円
9月	4,760円
10月	7,380円

< ショップ売上 >

8月	11,070円
9月	4,250円
10月	13,078円

< あぐりのフリマ >

8月	14,125円
9月	10,630円
10月	21,610円
11月	12,130円

< ふれあい広場 >

50,070円

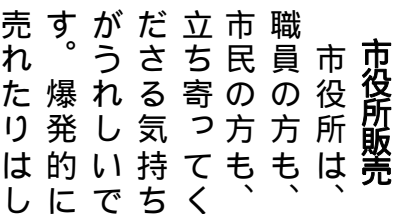
< 物品提供・寄付 >

未田様 六車様
山崎様 石塚様 ほか



市役所販売
市役所は、職員の方も、市民の方も、立ち寄ってくださる気持ちでうれしいです。爆発的に売れたりはいませんが、毎月販売することで、障害者に対する理解が少しでも広がると思っております。

総合支所販売
毎月第3木曜日、総合支所ロビーには私たちのおしゃべりが広がります。時には「静かにしなくちゃ!」と声のトーンを落とします。総合支所は、1年前、図書館と庄和児童センターがオープンし、以前より人の出入りが多くなった気がします。



あぐりのフリーマーケット
事務所にしまつてあった、たくさんのお生地、なぜかたくさん集まった着物、山の手袋衣類...販売するのは多種多様です。その都度、あしたばの売り場にはお客様が黒山の人だかりになります。おかげで、最近事務所が少しだけきれいになりました。

